

神海丸だより H 28 年度 多目的航海 第5号

2016.6.18

【神海丸の動静】

6月8日(水)18:20 加賀を出港し、翌日9日の夜よりイカ釣り実習を開始しました。

漁場は日本海のほぼ中央に位置する大和堆で、北緯 39 度、東経 135 度付近での操業となりました。イカ釣り漁は、日没から日出までの夜間に行われるため、操業中は昼夜が逆転する生活となり、昼間の時間帯が睡眠時間となります。操業当初は身体がまだ慣れなていないので少し大変でしたが、生徒達は全員元気に実習に取り組んでいます。

今回の神海丸だよりは、イカ釣り実習中の生徒達の様子をお伝えします。

【イカ釣り実習中の船内生活時間】

- 17:30 ～夕食、点呼
- 18:00 ～冷凍イカの箱詰(製品作り)作業
海洋観測
- 18:20 ～船内掃除
- 20:00 ～操業開始(前半生徒操業)
※後半操業生徒は船内学習
- 23:45 ～ 00:15 夜食時間(後半生徒操業)
※前半操業生徒は船内学習
- 04:00 ～ 04:30 操業終了、甲板洗い
- 05:30 ～朝食、朝点呼
入浴(シャワー)後 就寝



釣上げたイカは急速冷凍し、船上で大きさ別にダンボール箱に詰め、商品として水揚げします



冷凍イカを取出し、冷凍に使ったプラスチック容器を洗って片づけます。ダッパン作業と呼んでいます



釣上げたイカを冷凍する前に、サイズ別に1本ずつ専用のプラスチック容器に入れるイカ立て作業です



操業開始時に、海水の温度等のデータを測定する海洋観測作業。水深 450 mまで測定します



今航海は、穏やかな天気と風が続き、イカも沢山釣れています～(^o^)/
きっと金刀比羅さんの御利益？ ですネ！



生徒達は 4 時間ずつ交代で、イカを釣上げますが、イカロボ君(イカ釣り機械)は休むことなく、ドンドン イカを釣上げて行きます！

